

常任委員会審査

今回の定例会から常任委員会で審査する項目は、一般会計に関する条例、特別会計に関する予算・決算及び条例となりました。

総務産業建設

◆上下水道課

【高鍋町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について】
宮崎キヤノン工場への給水を高鍋町水道事業で対応するため給水区域を変更する条例改正。

雲雀山地区は、一つ瀬川農業用水広域水道企業団の給水区域であり、一つ瀬川水道企業団による給水を計画していたが、一日当たりの給水量が賄えないとのことで高鍋町水道事業からの給水を実施するため。

キヤノン専用になるのか。

水道法により二つの水道事業が一つの事業所に同時に給水することができないことから、キヤノンの敷地を一つ瀬川水道企業団の給水区域から除外し、高鍋町水道事業の給水区域に設定するもの。



宮崎キヤノン用給水加圧ポンプ現地調査

【高鍋町下水道事業特別会計補正予算（第3号）について】

今回の補正は、平成31年度の浄化センターの維持管理委託等について、債務負担行為の設定を行うもの。

「債務負担行為」とは――
予算は单一年度で完結するのが原則だが、1つの事業や事務が单年度で終了せずに後年度においても負担（支出）をしなければならない場合に、あらかじめ後年度の債務を約束することを予算で決めておくこと。

一般会計予算特別委員会

今回の定例会から特別委員会で審査する項目は、一般会計に関する予算・決算について全議員で審査することになりました。

◆社会教育課

アスベスト工事補助対象額は500万円ではないのか。

申請している内容は377万円だが、工事をしてみないと金額の判断は難しい。

遺跡発掘調査は、いつから始めるのか。

1月中旬から2月のうちに調査を始める。

◆教育総務課

（仮称）教育庁舎比較検討業務の委託先は。

町内の設計業者に入札する予定である。

◆健康保険課

宮崎市夜間救急センターの小児科利用者数が前年度と比べ1704人減少しているが、どのような啓発活動を行ったのか。

かかりつけの医師に受診すること、電話相談、インフルエンザの検査はしないことの啓発を行った結果、利用者数が減った。

◆農業委員会

農業者年金加入者が少ない理由は。
年に1～2名の加入にとどまっている。加入者が少ない理由として経済的負担が影響している。

文教厚生

◆福祉課

老人福祉館と別館を社会福祉協議会へ委託することに関して、現在の利用団体は。

福祉団体を初め多くの方々に利用されている。

◆社会教育課

蚊口学習等供用施設を、蚊口自治公民館連絡協議会へ年間77万1千円で委託することに関して、施設の耐震診断は行っているのか。

完成年度が耐震診断を求められる基準年度以降であるため行なつていません。

【条例一部改正について】

中央公民館別館について、現在は教育関係及び選挙管理委員会で使用しているので、公民館別館としての意味合いが無くなつたことにより廃止のための改正との説明であるが。

別館内調理室が無くなつた時点で改正すべきであった。

◆健康保険課

高額療養費での最高額は何か。

難病指定されているものである。



老人福祉館別館現地調査

※後期高齢者医療特別会計補正予算について
は担当課より、元号改正及びシステム更新で一般会計より繰入を行うものとの説明あり。

◆地域政策課

高鍋町独自の求人サイトの掲載内容は。

ハローワークで掲載している内容はもちろん、UIJターンを考える方が知りたい情報を掲載していく予定。

企業立地補助金について、サンプラス（株）がハタダ跡地を資産購入することで補助されるが、業種及び労働者の人数は。

車の電気部品を製造。従業員は正社員14名、通所作業所A型

及びB型の合計で65名である。

◆総務課

会計年度任用職員制度導入での、委託先と本府のやり取りは。

防犯掲示板設置事業で、設置する掲示板はどのようなものか。

現状調査や専門研究員による事前研修・方針調査・例規影響調査・例規案作成支援等を、委託する。



役場屋上太陽光発電設備現地調査